

# 中小企業のきめ細かな業務の一つひとつを大切にサポート

## 株式会社ベストソリューションズ

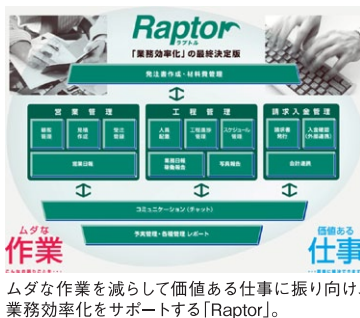
### 採択テーマ ▶ 業務管理クラウド自社フレームワークの開発

業務管理クラウドサービスを、中小企業の仕事に合わせてカスタマイズして導入。そんなプラットフォームである「Raptor (ラプトル)」を中心に事業展開し、業務効率の大幅な向上に貢献している。まさに最適なソリューションを探求し、人の「やる気」「やり方」までを丁寧に見つけ、さまざまな会社の「生産性向上」をサポートしている。

### キーワード ▶ 生産性＝やる気×やり方



代表取締役：近藤 一徳さん



ムダな作業を減らして価値ある仕事に振り向け、業務効率化をサポートする「Raptor」。

### ◆ さまざまな仕事をサポートする業務管理プラットフォーム

「仕事の効率を上げて、こなす量を増やしたい」「仕事の範囲を拡大し、新分野に挑戦したい」そんな誰もが願う会社の「力」の拡大を、ITによって支援している会社である。営業管理、工程管理、請求入金管理など、会社が行うべき管理業務は多岐にわたっているが、それらを一括してサポートするのが、同社が開発した「Raptor」という業務管理プラットフォーム。代表取締役の近藤一徳さんは「このサービスを共通部品化するにあたり、未完成だった部分をカタチにして、さらにそれを使った次の開発へと向かう体制を構築したかったですね」と語った。

### ◆ ムダな作業を省いて状況を「見える化」するなどのメリット

そこで同社は、革新的サービスの事業化支援を受けた。近藤さんは「おかげさまで、ますます自信を持ってお客様に提案できるものになりました。また、申請時のテーマだった工場のライン管理システムも、導入して使っていただいています。現場の工場でバーコードを読み取れば、そこから離れた本社でいろいろな進捗状況が『見える化』できるもの。今まで紙に書いていたムダな作業をカットすることができました。それもこれもベースになる『Raptor』というプラットフォームがしっかりとあるから、すぐにソリューションを提供できます」と語る。



「Raptor」の紹介パンフレットの表面。

### ◆ 一生懸命な人と一緒になって作っていく仕事の喜びがある

しかし、大切なのはこのプラットフォームを、それぞれの中小企業の実態に合わせてカスタマイズすることだという。「会社によって業務のやり方は異なりますから、パッケージだけ導入しても、なかなか使いこなせないところも多いです。ところが当社では、隅々までその会社に合わせてシステムを構築できます。中小企業の現場での細かい業務の一つひとつ大事にしながら、手助けをしたいと思っています。一生懸命に考えながら仕事をしている人と、一緒になって作っていけるのはうれしいですね」と優しいまなざしで語る近藤さんだった。



ホームページのトップでは、多摩川沿いの会社であることと明日への跳躍を表現している。



会社ごとに仕事のやり方が異なる中小企業の、それぞれに対して手助けになりたいという熱い想いのある会社です。「目標管理」によって人のやる気を高める仕組みを、次のビジネスの軸にしたいというビジョンもあり、これからも期待しています。

### 会社概要

所在地 ● 東京都大田区田園調布南14-5-105 TEL ● 03-6715-2985 URL ● <https://www.bestsolutions.co.jp>  
代表取締役 ● 近藤 一徳 設立 ● 2013年10月 資本金 ● 1,000万円